

Annual Program Progress Report 2016

World Vision
India

インド カンドゥクール地域開発プログラム

2016年 プログラム近況報告

ご支援により、カンドゥクール地域の 子どもたちの生活が改善しています



カンドゥクール地域開発プログラム マネージャー
M.ジョンソン

カンドゥクール地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます。皆さまからのご支援は、子どもたちの健康と教育に多くの良い影響をもたらしています。最大の成果は、家庭の収入が向上したこと、子どもたちの栄養不良を予防できたこと、そして妊産婦により良い保健サービスを提供できたことです。一方、私たちが直面している最大の課題の一つは、妊娠中の女性と5歳未満の子どもたちの健康管理です。地域の子どもたちと家族に代わりまして、素晴らしい変化をもたらす働きに加わってくださっている皆さまに、今一度心より感謝申し上げます。

2016年のカンドゥクール地域での主な成果

ご支援により、カンドゥクール地域の子どもたちの生活に多くの変化がもたらされました

健康状態が改善しました

子どもたちが以前よりも健康になりました。
栄養不良だった約180人の子どもたちが、新しい保健プログラムによって標準体重になりました。さらに、20人以上の子どもたちが病院で治療を受け、健康状態が改善しました。



子どもたちが栄養のある食事をとっています。
708世帯が家庭菜園で野菜の栽培を始め、子どもたちの栄養状態が向上しました。



教育を受けました

子どもたちの教育のためにさまざまな支援を行っています。
ワールド・ビジョンは1,300人以上の子どもたちに、通学用バッグや傘、水筒などの学用品を提供しました。また、多くの子どもたちが学校に行きたいと思うような良い学習環境を整えるために、5つの学校の設備を改善しました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちが地域の人々によって守られています。
住民リーダーが100以上の村で、5,200人の子どもたちを守る活動に取り組んでいます。25の子どもクラブが開設され、多くの子どもたちが自分の権利を自覚するようになりました。



災害時の子どもたちの安全確保に取り組んでいます。
自然災害の際に子どもたちを守るために、10の災害対策委員会がリスク軽減と危機管理技術についての研修を受けました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちが意見を述べました。
子どもクラブのメンバー約700人が、成長のためにより良い機会を提供して欲しいという意見を取り入れてもらうための働きかけをしました。子どもたちは集まって、水供給設備や、安心して遊べる場所など、基本的な施設を増やすにはどうしたらよいか議論しました。

若者が新たな技能や知識を身につけています。
ライフ・スキル講座に参加した1,700人以上の子どもたちが、価値観、子どもの保護、栄養などについて学びました。



「ワールド・ビジョンの研修で、家庭菜園で採れた作物を使って子どもたちに栄養価の高い食事を与える方法を学びました。お金の節約になりますし、子どもは前よりも健康になりました。」

スミトラさん(地域の母親)



「ぼくはよくおしゃべりをしてほかの人の邪魔をしていました。でも、適切な振舞い方を学び、みんなとうまくやっていけるようになりました。」

ヴェヌ君(15歳)

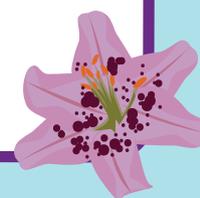
「ワールド・ビジョンから支援を受けたおかげで、地域の子どもの予防接種率が100%に達しました。離れた村に住む子どもたちの予防接種に大変苦労していましたが、今では全員が接種を受けています。」

クマーリさん(医師)



「ワールド・ビジョンから通学用バッグと傘を提供してもらうまでは、雨の日は濡れてしまうので学校に行けませんでした。でも、今は雨の日も学校に通えます。」

ジャーナビちゃん(8歳)



希望を与えてくれた乳牛



3人の子どもを育てているエステランマさん。
乳牛の提供を受けて新鮮な牛乳と安定した収入を得、
家族に必要な物を購入できるようになりました。

「夫が亡くなった時、もうおしまいだと思いました。それまでの私は、料理と子どもの世話以外、世間のことを何も知らなかったのです。でも、3人の子どもたちのために何とかしなくてはと思い直しました。」地域の母親、エステランマさん(35歳)は話します。

「上の2人の子どもたちは家計のために働き始め、末の息子は学費が払えず学校をやめなければなりませんでした。その上、私が病気にかかり、状況はさらに悪化しました。しかし、ワールド・ビジョンから乳牛を提供してもらい、牛乳も収入も得られるようになりました。病院で治療を受けることもでき、私の健康も回復しました。

末の息子はその後復学し、上の2人は石工として腕を磨いています。私の夢は、子どもたちが教育を受けて健やかに成長し、幸せな人生を送ることです。」



お問合せ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話：03-5334-5351 (平日9:30~17:00)
e-mail：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号: IND - 195545

インド カンドゥクール地域開発プログラム (IND-195545)
2015年度 (2014年10月1日-2015年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	25,802,732
前期からの繰越額	817,450
プログラム支援額合計	26,620,182
プログラム支出額	
栄養プロジェクト	8,624,475
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	17,753,214
プログラム支出額合計	26,377,689
次期繰越額	242,493

活動内容



栄養プロジェクト

- ・栄養改善プログラムの実施
- ・母親や妊産婦を対象にした啓発活動
- ・特に貧しい世帯を対象にした収入向上支援

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・チャイルドの定期的なモニタリング
- ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- ・特に貧しい世帯の子どもを対象にした学用品の支給
- ・子どもたちへのライフスキル・トレーニングの実施

※問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術を学ぶ研修